

# 豊明サッカー部だより

2022年6月15日(水)発行 文責 村上

## 第21回チャレンジドサッカー大会

6月12日(日)、栗山町「ふじスポーツ広場」にて「第21回北海道チャレンジドサッカー大会」が開催されました。(過去2年間はコロナにより中止だったため、3年ぶりの大会でした。)

3年生にとっては、最初で最後の11人制の大会となりました。朝8時に集合ということで、選手たちは眠い目をこすりながらも、日頃の練習の成果を発揮しようと、士気を高めながら9時20分のキックオフに備え、入念に準備を進めました。幸いにも天候に恵まれ(多少、冷たい風に吹かれてましたが・・・)のびのびとサッカーができました。



1試合目あいの里戦は公式戦初試合にして強敵。敵は10名というハンデでもそう見せない程のチームでした。右サイドOBのKさんからのセンタリングに、O君が体で合わせてもぎ取った1点を、キーパーのK君がしっかり守り抜いて1-0で勝利。2試合目の高等聾学校戦は相手の巧みなパスや攻めに耐えながらも相手ゴール前に転がったボールをS君がゴールに入れ1-0で勝利しました。3戦目は豊明卒業生もいるFCクリアに、M君の4ゴールなどのゴールラッシュで9-0。S君のガッツやS君の守りも見事なものでした。1年生のSさんも積極的にボールに絡み、なんと決勝進出。決勝戦は新篠津高等養護学校。個人の技術力があるチームに対し、3試合で積み重なった疲労を隠しながら前半を0-0で折り返しました。後半10分頃、全体の足が止まり初の失点に。その後、足がつった選手もいながら、最後の最後まであきらめず走り抜きましたが0-1で負け、準優勝でした。豊明とみな杜、OBの垣根を超え、互いを信頼しサポートし、目標を共有した結果でした。優勝できなかったことの原因があるとすれば監督の力不足か? 応援に来ていたK君やIさん含めこのチームはもっと強くなれると思いました。

今大会においては、送迎や応援のために大会会場まで足を運んでくださった選手の保護者の方々に深くお礼を申し上げます。また、日頃の部活動に協力、応援してくださっている方々に心より感謝申し上げます。今後とも豊明高等支援学校サッカー部にご声援をいただければ幸いです。



☆今後の大会は7月10日(日)北海道高等養護学校サッカー大会(8人制)の予定です。(場所は新篠津村です。)